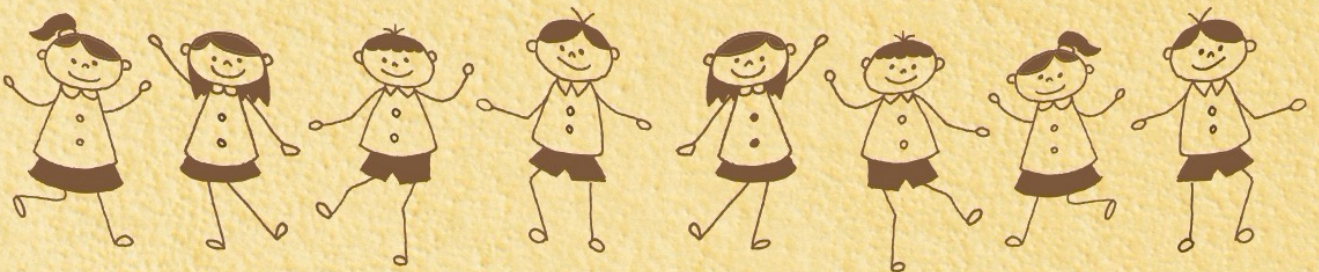




学校建設寄附の お願い



SAJの学校建設寄附

まだ5,000の校舎が足りていません

2001年「一人でも多くの子どもたちに、人間性向上のための教育機会と教育環境を提供する」という活動方針を掲げ、School Aid Japan(SAJ)の活動がスタートしました。2002年カンボジア・コンポンチュナン州に記念すべき第一校『トモケオ小学校』を贈呈したのを皮切りにその活動はネパール、バングラデシュにまで広がりました。現在**333**校が建設され約10万人の生徒が学んでいます。しかし、子どもたちが学んでいる教室の屋根は空が見えるほど抜けていたり、壁も穴だらけで風が吹き抜けていたり、お寺に間借りしていたりと劣悪な校舎は約5,000校(カンボジア教育省 統計資料より)もあり、今も変わらずに、カンボジアには学ぼうとしている子どもがたくさんいます。新校舎の建設を伝えると、子どもたち全員の目が輝き、拍手し、手を合わせて「オーグンチュラン(ありがとう)」と言ってくれます。狭くて暑い教室から安全で綺麗な教室を見た子どもから「綺麗な教室になって嬉しい。もっともっと勉強していつか日本の皆さんに恩返しができるような仕事をするのが夢です」と語ってくれます。そんなカンボジアの子どもたちの夢を応援し、学ぶ機会を提供する学校建設のご支援をお願いいたします。



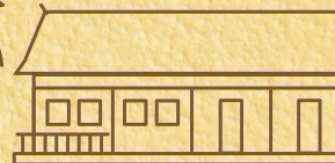
旧校舎

屋根は抜け、壁は穴だらけで風が吹き抜けています。暗くて危険な校舎です。



新校舎

これまで、支援者様のおかげで、開発途上国で300校以上の学校を建設してきました。



寄附金を1円残らず お届けします

寄附をしたいけれど、どうしてもNGOやNPOは信用できない。寄附の多くが事務局の経費などに使われてしまうのではないかと不安を持つ経営者の方も多いのではないでしょうか。私たちSAJは人件費や出張費など、全ての経費は最初から予算化されております。そのため、皆様からいただいたご寄附は経費に使われることなく、1円残らず現地の子どもたちの幸せのために使われます。

実績とノウハウ

「5年後に訪問したら学校が個人の家になっていた」「4教室のはずが3教室しか完成されず、1教室分のお金は賄賂に消えていた」「建てて数年で地盤沈下し、校舎がヒビだらけになっていた」どれもよく聞く話です。

SAJは、カンボジアやバングラデシュ、ネパールで活動して参りました。貧しい村に必要な教室数やトイレ数を見極めるために、まず現地調査をします。現地でお金が適正に使われ(賄賂防止)、信頼のできる建設会社に、安価で良い品質の校舎を建設してもらうことが重要です。

建設業者は契約書で定めたSAJ標準校舎仕様書及び工事管理基準に従い工事を行います。SAJは多くの経験によるノウハウを有しています。



3か月ごとに、合計3回の現地調査を行います。

学校建設の様子

基礎づくりから始まり、約4か月で完成します。

SAJと業者、建設促進委員会の立ち会いのもと、完成検査が行われます。



1 土盛りをして土地を平らにならす



2 穴を掘って鉄筋を埋め、床の鉄筋コンクリート工事を行う



3 壁の中心となる柱を立てる



4 ブロックを積み上げて壁を作る



5 壁と床をモルタルで塗り固める



6 鉄筋の梁を渡し、骨組みを組み立て屋根を作る



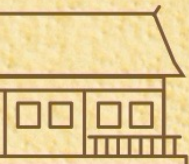
7 骨組みの上に瓦を敷く



8 外装・内装にペンキを塗る



9 完成!



メリット

従業員みんなで
本業以外で
目標も持ちたい

創業●年！
記念に何か
残したい

SDGsに
会社として
貢献したい

CSR活動の
一環として
やっていきたい

利益の一部で
社会へ貢献
していきたい

企業の信用を高めます

SDGs(国連が定めた持続可能な開発目標)の認知が高まり、開発途上国の貧困や教育問題は、一企業にとっても全く無関係ではなくなってきました。CSR(企業の社会責任)を果たすことの重要性は、ますます高まっています。魅力的な商品やサービスを提供すると同時に、利益の一部を社会問題の解決に充てる活動は、企業の信用を高めることにもつながります。一棟寄附をしていただいた企業様の多くが、建てた学校の情報についてHP等でアピールすることで、企業ブランドの向上にもご活用いただいております。

「校舎名」がつけられます

建設された学校の校舎名は、ご自由にお決めいただけます。例えば、貴社名を校舎名に。そんな校舎へ子どもたちが毎日元気に登校し、目を輝かせて勉強している。とても素敵なことだと思いませんか。

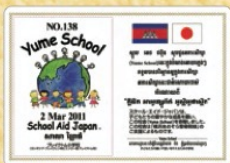
カンボジアの贈呈式にご参加ください



校舎完成の際には、村をあげての記念式典を開催します。児童・生徒、保護者、教員、村人はもちろん郡長や村長、教育局長など地域の有力者も参列します。

貴社の社員様にもご参加いただければ、村人たちが子どもたちの皆様への感謝の気持ちがどれほど強く熱いものか感じていただけるはずです。そんな様子を、社内報などに掲載すれば他の従業員の皆様もその喜びを共有していただけます。

*カンボジアへの渡航費および宿泊代等の費用はご負担いただいております。



* 寄附をしていただいた方のお名前入りプレート、感謝状、メダルをお渡しします。

* タスキ進呈に関しては条件がございます。



学校建設支援の流れ



教室数と建設費概算

実際の建設費は、複数の業者からの入札により決定いたします。
下記金額はあくまでも概算金額です。また、為替による変動がございますのでご了承ください。

	1教室の寸法	1 教室	2 教室	3 教室	4 教室	5 教室	トイレ 基本1セット (男子1つ・女子1つ)
幼稚園	5m × 6m	\$14,000	\$27,000	\$39,000	\$50,000	\$60,000	学校建設と 同時に建設 1セット \$1,850
小学校 中学校	7m × 8m	\$18,000	\$32,000	\$46,000	\$58,000	\$69,000	

ご寄附いただいた後に更に円安が進行した場合は、可能な範囲で追加のご寄附をお願いする場合がございます。
上記の概算費用はSAJ契約現地建設会社の最新の見積額から算出しています。

教室イメージ



1教室



2教室



3教室



4教室



5教室



トイレ

支払方法

お支払い手数料につきましては各自ご負担頂いております。
詳しくはSAJ事務局までお問合せください。

一括払い

学校一棟の金額を一度にお支払いください。

積み立て払い

ご相談の上、学校一棟の金額を考慮して、支払回数、
支払金額をご自由に設定することができます。
例) *数年後の記念日に1棟建てたいという方
*お友達同士で協力して毎月積み立てたいという方

寄附金の優遇税制

SAJは内閣総理大臣の認定を受けた公益財団法人です。そのため、会費や寄附金は、税制上の優遇処置を受けることができます。詳しくはお問い合わせください。

支払口座

銀行

三井住友銀行 蒲田支店(普通預金)
口座番号: 4353626
口座名: 公益財団法人 School Aid Japan

郵便局

口座記号番号: 00140-5-345903
加入者名: 公益財団法人 School Aid Japan

本部 〒144-0043 東京都大田区羽田1-1-3

TEL: 03-5737-2773

FAX: 03-5737-2793

Eメール: sajinfo@schoolaidjapan.or.jp

<https://www.schoolaidjapan.or.jp>

